

「和き・合い・愛チャレンジキャンプ」第1回 事業報告

- 1 事業名 「和き・合い・愛チャレンジキャンプ」第1回
- 2 日時 令和4年6月4日（土）～5日（日）
- 3 趣 旨 知的障がいのある児童・生徒を対象に、自然体験活動や社会体験活動のプログラムを通して、何事にも主体的に取り組む力や他者とふれあう力を育み、自立心や社会性を身につける力を養います。
- 4 対 象 特別支援学校及び小学校・中学校の特別支援学級に在籍する知的障がいのある児童・生徒

5 研修内容

6月4日 (土)	13:00	13:30	14:00	18:00	19:30	21:00	22:00
	受付 (保護者との 情報交換)	はじまりの会	買物体験	夕食	ポツチャ大会 など	入浴 就寝準備	就寝
6月5日 (日)	6:30	7:30	9:00	13:30	14:00	14:30	
	起床 朝のつどい	朝食 退所点検	野外炊飯 (カレーライス)	ふりかえり	おわりの会 (保護者への報告)	終了 解散予定	

6 当日の様子

緊張している様子の参加者でしたが、ボランティアといろいろな話をするうちにリラックスした雰囲気になりました。

2日目に行う野外炊飯でカレー作りを行うため、フォトラリーの活動の中に、カレーの材料を買う時間を設定しました。初めて歩く場所でしたが、写真を見ながらスムーズに歩いて行き、無事にカレーの材料を集めることができました。



自分たちで買い物に挑戦しました。



歩いてスーパーへ行きました。

夜はみんなでポツチャ大会をしました。初めてチャレンジする人もいましたが、みんなジャックボール（的）をめがけて力を加減したり、投げる場所を考えたりしながら競技を行いました。ジャックボールに近づけることができた時には、チームで大喜びして楽しむことができました。



チームが何点をとれたか確かめています。



参加者も大人も一生懸命です。

今日一日の疲れが、しっかりとれるように大きなお風呂で体をあたためました。自分たちでベッドにシーツを敷いて、寝る準備をすることができました。また、今日の持ち物を片付けたり、次の日の持ち物の準備をしたりすることもできました。

2 日目

今日一日、元気に過ごすことができるようにみんなでたくさん朝ごはんを食べました。buffet形式の食事だったので、自分に適した量だけ取って食べました。ご飯を食べた後は自分たちが使った部屋をきれいに掃除をして、次の人が使いやすくなるように使った毛布やシーツをきれいに畳みました。



おいそうな料理の中から何をとるか悩んでいました。



片付けは自分で。自分のことは自分でします。

雨が降っていて寒い中でしたが、昨日買ってきたカレーの材料を使ってみんなでカレー作りに挑戦しました。野菜を切ったり、まきを割って火をおこしたりしました。包丁やなたなど普段あまり使わないような道具を安全に気を付けて使うことができていました。同じグループのメンバーやボランティアの皆さんと一緒に協力して活動をしたので、おいしいカレーができたようです。

最後にこのキャンプで、頑張ってきたことをボランティアの人と振り返りをしました。自分がかんばったことやグループで頑張ったことがたくさん見つかりました。



自分の役割を一生懸命がんばりました。おいしいカレーをいただきました！！

○参加者の声

- ・野菜を包丁で切ったのが思い出になりました。カレーは美味しくておかわりまでして食べました。買い物体験をして、どんな材料があるかも知れたし、ジュースを自分で選ぶことができたのもうれしかったです。
- ・ボランティアさんが一人ずつペアについて活動してくれたので、安心して活動できました。
- ・保護者の付き添いがない状態で宿泊しましたが、迎えに行ったときに笑顔で参加者やボランティアの方と話していて安心しました。（保護者より）

○全体をとおして

「自分のことは自分です。みんなで協力してするところは協力する。」ということを目標にして活動しました。お家の方と離れて泊まるということが不安な参加者や保護者の方もいらっしゃいましたが、目標にしていた姿をたくさん見ることができました。活動を続けるうちに、参加者同士の仲も良くなり緊張もほぐれていく様子が見られました。

ボッチャをして盛り上がり、作ったカレーを食べておいしいと話したり、みんなで楽しそうに過ごすことができました。最後には、参加者と保護者、ボランティアの方でキャンプ中の様子や頑張ったことを話しました。2日間の活動が充実していたようで、私たちもうれしかったです。